

会議録

会 議 名	令和3年度 第1回芦別市いじめ問題対策連絡協議会		
年 月 日	令和3年10月13日(水)	時 間	18:00~19:15
場 所	芦別市役所 3階 第1会議室		
出 席 者	<p>出席委員(9名) 山田(恵一)委員、瀬戸委員、山田(正行)委員、萩原委員、柴泉委員、中村委員、福島委員(会長)、丹那委員、渡辺委員</p> <p>担当所管(5名) 学 務 課 高橋課長、土田係長、田畑主査、林専任指導員 生涯学習課 本間課長</p>		
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 教育長挨拶 3 自己紹介 4 会長・副会長選任 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> ア. 令和2年度 学校・教育委員会の取組結果について イ. 令和3年度 学校・教育委員会の取組計画について ウ. いじめ把握のためのアンケート調査結果について 6 意見交換 7 その他 8 閉会 		

議 事	<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶 新型コロナウイルス感染症対策の観点から会議の開催が遅くなっ てしまい申し訳ない。 いじめの根絶については今日的な課題であり、未然防止や発生後 のすみやかな対応に向け取り組んでいるところである。発生件数の 減少・根絶に向けて対策を講じつつ、学校のみならず、家庭、地域と 連携して取り組んでいく問題だと考えているので、市教委としても 学校・関係機関の皆様と更なる連携を図っていきたい。</p> <p>3 自己紹介</p> <p>4 会長・副会長選任 会長に福島委員、副会長に河戸委員が選任された。</p> <p>5 議事 (1) 報告事項 ア. 令和2年度 学校・教育委員会の取組結果について (事務局) 令和2年度に実施した芦別市内小中学校と教育委員会のいじめ 防止に関する独自の取組や北海道教育委員会等が主催する取組へ の参加結果等について報告。 イ. 令和3年度 学校・教育委員会の取組計画について (事務局) 令和3年度に実施する芦別市内小中学校と教育委員会のいじめ 防止に関する独自の取組や北海道教育委員会等が主催する取組へ の参加予定等について報告。 今年度の事業のうち「h y p e r - Q U (ハイパーキューユー)」 の実施について、全額予算措置していることを補足。 生涯学習課よりテレホン相談の説明があり、今年度は1件の相 談を受けていることを説明。 (会長) 事務局から「h y p e r - Q U」について説明がありましたが、</p>
-----	--

学校ではどのように運用しているのかご教示願えますか。

(委員・教頭会代表)

本件は、学級経営に活用する手段であり、児童・生徒が学級内でどのような立ち位置にいるか把握することが可能です。

一般的に学校現場でも、児童・生徒の満足度、孤独感はなんとなくは分かるが、学校集団の中での満足度などを度数で表示しデータ化することで、気づかなかった内面の苦しみや不安を把握することが可能です。

この調査で把握した生徒に対しては教育相談を実施し、さらには学級全体の結びつきを強めるための行事を行って集団力を高めるように配慮しています。

ウ. いじめ把握のためのアンケート調査結果について

(事務局)

道教委が行っているアンケートで、毎年2回各学校において実施。今年度の1回目（6月実施）の結果を報告。今回の結果では、昨年度と同程度のいじめ認知件数となっている。

本協議会の直前に確認した最新情報として、9月下旬の聞き取りの時点ではいじめは解消されていることを補足。

設問のうち、「いじめは絶対に許されないこと」として回答している児童生徒の割合が昨年度と同程度であることを説明。

(委員)

嫌な思いをしていると回答した児童生徒のうち、誰にも相談しないという子は、どのように対処するのか。

(事務局)

そこまでは調査対象としていないので分からないが、どうしても自分から相談が難しい子どもはいる。結果をもとに先生が聞き取り調査をしており、子どもの心情をくみ取ってあげないとならないと考えます。

(委員・教頭会代表)

学校現場の実態として担任からこういったアンケート結果が上がってきた場合、学校が注目するのは「今も嫌な思いが継続しているか」、「誰に相談するか」、「(誰にも相談しない場合) テレホン相談などの手段を知っているか」この3点に留意しています。その後、相談の手法等を周知する対応が基本となっています。

(委員)

この電話等の相談窓口について、今一度、きちっとしたもので周知するのが望ましいと考えます。そのことによって、結果的に現場の苦労も減るのではと思います。

(会長)

今後に向け、分かりやすい、効果的な手法を検証したい。

子ども達も全く相談したくない内容のものなのか、相談したくてもその術を知らないのか、この設問だけでは把握しきれない部分もある。

(委員)

家庭児童相談室でも平成31年から名刺サイズのカードに相談窓口を記したものを各学校に配付して対応しており、また、ホームページ等でも周知等を行っている。今後、学校等とも連携を深めたいと考えます。

(会長)

今後、市教委と児童課で連携して臨みたい。

～3件報告済み～

(会長)

全体をとおして質問、意見等がありますか。

(委員)

スクールカウンセラーの相談件数のうち、「暴力行為」というのが一定数いるが、その内容は承知していますか。

(事務局)

内容までは承知していない。今後に向けて把握可能な範囲で確認したいと思います。

6 意見交換

(委員・教頭会代表)

SNSの取扱いに関して、当校で困ったことがありました。

今年、市内で新型コロナウイルスのクラスターが発生した際に「どここの子どもが感染した」等の噂が保護者間で主にSNS等を出回ってしまったので、小中学校で連携してそういった行為を慎むよう、保護者に通知をしたところです。

本日参集の方々の身近等で同様の事例があれば、慎むような対

応、注意喚起をお願いしたい。

(会長)

PTAの方でそういった情報は聞いていますか。

(委員・PTA関係者)

私や周囲では直接聞いてはいないが、ツイッター等でそういった情報を見たことがあります。

(会長)

本件はいじめを含めた重大な事案になる可能性があるので、引き続き注視し、ネット利用の基本ルールが今のままで良いのか、新たに何か作るのが良いのか、保護者にも情報モラルを守ってもらえるよう今後に向け対策を検討したいと思います。

(会長)

委員の皆様、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

今後、意見交換の際に、討議するテーマを決めて事前に知らせ、それに基づき意見交換するなど、事務局で次回の協議会に向けて検討したいと思います。

7 その他

(事務局)

第2回の協議会開催時期は別途連絡します。

現在、本協議会の公募委員を広報等で募集中ですが、なかなか応募者が表れないところです。知人等で興味のある方がいればお声かけ願いたいと思います。

8 閉会